

アクアリゾート清里 天女の湯

Aqua Resort Kiyosato Tennyonoyu
(山梨県北杜市)



外観

本日は、八千穂高原にてレーシングキャンプに参加した後、宿へ向かう途中で今回紹介する温泉とプールの複合施設「アクアリゾート清里 天女の湯」を訪れた。八ヶ岳の山麓にはスキー場と温泉が実に多い。スキー（スノボ）と温泉が好きな人にはパラダイスである。

夜に訪れたせいもあるかもしれないが、天女の湯の外観はまるで美術館のようである。特にエントランスへの通路が、その雰囲気を高めている。

中に入ると下駄箱、フロント、売店、マッサージ椅子、足つぼマッサージ器などがあり、その先が脱衣室だ。尚、このフロアーと温泉は 2 階となっており、プールは 1 階にある。プールに行きたい人は脱衣室で水着を着用して、脱衣室内の階段経由で、プールのある 1 階まで下りることになる。

ここでお得な情報。天女の湯では、八千穂高原の当日のリフト券を提示すると、入浴料が 150 円引きになる。なぜ長野県にある八千穂高原のリフト券で、山梨県の温泉が割引になるのか。理由は不明である。

脱衣室にはロッカーが 412 個もある。風呂だけではこれだけのキャパシティーは到底ない。プールがあるからこそ、これだけのキャパシティーになっているのであろう。

温泉は内湯、露天風呂、サウナ、水風呂といった構成である。内湯は熱め、露天風呂はぬるめになっている。露天風呂はかなり大きく、25 人はゆうに入れる大きさの岩風呂だ。水風呂は冷水風呂と言った方が正確であろう。取材班の 1 人が挑戦していたが、「1 分も入ってられない。体がしびれそうだ。凍死してしまう」と言っていた。かなり上級者向け

である。

サウナは室内温度 92℃。定員は 4~5 人であろう。木のいい香りがする。

洗い場は 14 か所。シャンプー、リンス、ボディソープが完備している。

ちなみに天女の湯はナトリウム-炭酸水素泉・塩化物泉（低張性弱アルカリ性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病に効くという。

八ヶ岳の山麓には他にもたくさんの温泉がある。いずれ紹介したい。

- **名称**：アクアリゾート清里 天女の湯
- **所在地**：山梨県北杜市高根町清里 3545-5
- **電話**：0551-48-5551
- **営業時間**：11：00~21：00
- **定休日**：火曜日（年末年始は無休）
- **通常入浴料**：温泉のみ利用の場合は大人 750 円、小人 400 円、プールも利用する場合は大人 1,500 円、小人 750 円
- **サウナ**：あり
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2014 年 1 月 18 日（土）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部